

【取材のご案内】

第52回メディアミルクセミナー（オンライン開催）

日本人の食生活は持続可能？
健康・栄養面や環境負荷など、幅広い面から解説します

『日本人の栄養とSDGs』

～未来に向けた「ジャパン・ニュートリション」～

講師：^{なかむら} ^{ていじ} 中村 丁次 先生

（神奈川県立保健福祉大学 学長、日本栄養士会 会長）

2021年3月23日（火）15:00～16:30 予定

一般社団法人 J ミルクは、『日本人の栄養と SDGs～未来に向けた「ジャパン・ニュートリション」』をテーマに、中村丁次先生（神奈川県立保健福祉大学学長、日本栄養士会会長）をお招きし、第52回メディアミルクセミナーを3月23日（火）に、オンラインで開催いたします。

新型コロナウイルス禍に伴う巣ごもり生活で、食生活への関心が急速に高まりました。また、70歳までの就業機会確保を企業に求める改正高年齢者雇用安定法が4月に施行されるのを前に、生涯にわたる健康づくりが改めて注目されています。

他方、9月には米国ニューヨークで、国連事務総長主催の「国連食料システムサミット2021」が開かれます。安全・高栄養な食料へのアクセス確保、持続可能な消費への転換（環境と栄養のバランス）といった行動を促す方策などについて、議論が交わされる予定となっています。

このように、SDGsの観点から「栄養」を考える機運が、特に新型コロナ禍以降、急速に高まってきています。

こうしたことから今回のセミナーでは、いまの日本人の食生活や栄養摂取には持続可能性があるのか、また牛乳・乳製品の役割などについて、国際的な議論や日本の特性なども踏まえながら、臨床栄養学をはじめ幅広い視点から中村先生に解説していただきます。

なお、準備の都合により、ご出欠を3月18日（木）までに下記メールアドレスまでご返信くださいますようお願い申し上げます。

【セミナーの運営・内容に関するお問い合わせ先】

Jミルク メディアミルクセミナー広報事務局
（電通パブリックリレーションズ内）担当：小糸
TEL:080-1384-9566 FAX:03-6263-9333
E-mail: koito@dentsu-pr.co.jp

【配信システムに関するお問い合わせ先】

一般社団法人Jミルク
コミュニケーショングループ 寺田
TEL:03-5577-7494

<概要>

■日時： 2021年3月23日(火) 15:00~16:30 予定

■実施方法： ウェブ会議システム (Google Meet) を用いて開催

※参加申し込みのあった方に、招待 URL をメールでお送りします。
(3月22日ごろ送信予定)

※前日夕方 (22日 18:00 ごろから1時間程度)、接続テスト用に
当日の Google Meet 会議室をオープン予定です。

■動作環境：

- OS： Windows 10 / MacOS X (MacOS 10.5.7 以降) / Android 4.2 以上 / iOS 8.0 以上
- ブラウザ： Google Chrome 最新バージョン / Microsoft Edge 最新バージョン / Mozilla Firefox 最新バージョン / Apple Safari 9 以上

■講師： 中村 丁次 先生

神奈川県立保健福祉大学 学長、日本栄養士会 会長

1948 年生まれ。1972 年徳島大学医学部栄養学科卒業、1975 年聖マリアンナ医科大学病院栄養部勤務、1985 年医学博士取得 (東京大学医学部)、1987 年聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院栄養部部長を経て、2003 年神奈川県立保健福祉大学保健福祉学部栄養学科教授・学科長、2011 年神奈川県立保健福祉大学学長。2004、2018 年公益社団法人日本栄養士会会長。